

## 大阪自治労うたごえ祭典にゲスト出演

1月15日



□ 1月15日（日）、「大阪自治労うたごえ祭典」が阪急淡路の「クレオ大阪北」で催され、「昴」はゲスト出演し30分のステージを勤めました。奥村さんの体操とリハーサルの後、本並先生の指揮、森先生のピアノ、立川さんの司会で「私の好きなこの街」、「林道人夫」、「死んだ男の残したものは」、「ねがい」、「百万本のバラ」、「歓びのナーダム」、最後に「フィンランディア」を高らかに歌い上げ、会場の共感呼びました。ステージ上は全30名、三谷さんと青木さんも客席で参加してくれました。

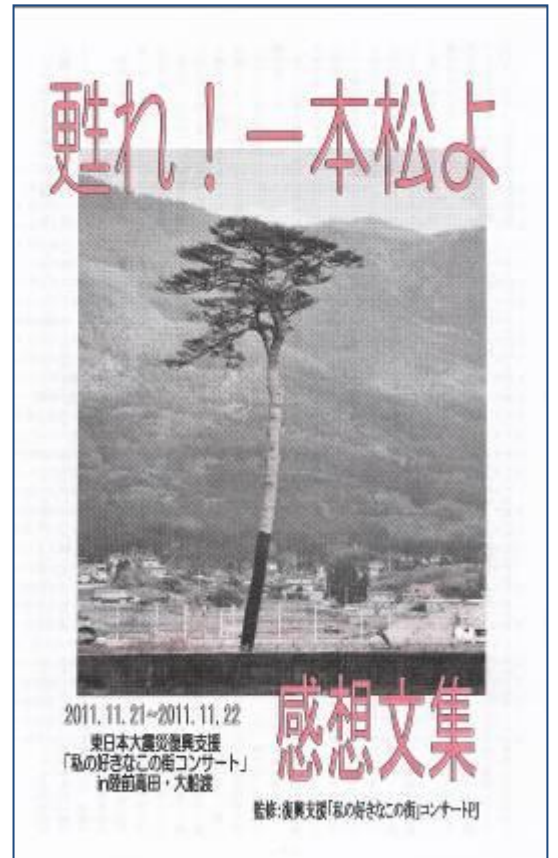


□ 森先生は突然のステージ依頼になり、大曲ばかりのピアノをお願いしましたが、恐らくかなりの練習をつままれて、立派な演奏をしていただきました。一同感謝！

□ ステージの後、十三まで場所を移して大衆酒場チェーン店で、大勢参加で反省会。まだ足りないと二次会で回転ずし、そのあと喫茶店でコ

ーヒーとフルコースだった一行も。

□ 「私の好きなこの街コンサート」の「感想文集」が出来上がり配布されました。編集印刷製本は吉田さんの御苦勞によるもので、おかげさまで立派な冊子が出来上がりました。有難うございました。



毎日新聞一面トップ記事になりました！(1月16日朝刊)

# かのんは元気 頑張ってるよ



コンサートで、一緒に歌う村嶋由紀子さん(右)と熊谷海音さん  
 岩手県陸前高田市の気仙大工左官伝承館で15日午後、手塚耕一郎撮影

## 陸前高田 小2 震災遺児 復興の歌

阪神大震災で中学生の心のケアにあたった元教諭の女性と、東日本大震災で両親と姉、祖母の4人を亡くした岩手県陸前高田市の小学2年生の女兒とが、15日に陸前高田市であった被災者交流コンサートで共に司会を務め、復興を願う歌を歌った。2人の出会いは2カ月前。陸前高田市で元教諭らが開いたコンサートで、女兒が会場で「天国の家族に歌を聞かせたいので、ここで歌わせてほしい」と訴えたことがきっかけ。「奇跡の出会いで今日の縁になりました」。元教諭は、女兒を観客に紹介した。【後藤豪】

### 神戸の元教諭と共に

2人は神戸市立中学の元教諭の村嶋由紀子さん(64)と兵庫県芦屋市と、陸前高田市立高田小2年の熊谷海音さん(8)。海音さんは、震災で父(当時43歳)、母(同37歳)、姉(同9歳)、母方の祖母(同60歳)を亡くした。

「元気で頑張っていることを天国の家族に伝えたいから、孫がどうしてもここで歌いたいと……」。昨年11月、村嶋さんらが開いた復興支援コンサート。海音さんの父方の祖母(70)が村嶋さんに訴えた。海音さんが震災遺児だと知った村嶋さんは「歌いたいという意に引き取られた。村嶋さんはコンサート後すぐに思を大切にしなければ」と思った。海音さんはステージで「ロケットくれよん」という音楽グループの作った復興支援ソング「みかづきスマイル」をアカペラで歌った。

海音さんは仙台市若林区で両親と姉の4人で暮らしていた。昨年3月11日、母は姉と車で海音さんを捜しに行く途中で津波にさらわれたらしい。父も会社の同僚に「事務所に1回寄るから」と電話で連絡した後、消息を絶った。海音さんは、陸前高田市の父方の祖父父母に引き取られた。

コンサート後に村嶋さんは語りかけた。「1日だけのチームだったけど、みんなを勇気づけたよ。よく頑張ったね」。海音さんは笑顔でうなずいた。

15日のコンサートで海音さんは、やはりロケットくれよんの曲「つばさひろげて」を歌った。会場の150人から大きな拍手が起きた。海音さんは、地元の合唱団などが歌う前に曲名を紹介。曲に入る時には、村嶋さんと「それはどうぞ」と手を差し出し、息の合ったところを見せた。

コンサート後に村嶋さんは語りかけた。「1日だけのチームだったけど、みんなを勇気づけたよ。よく頑張ったね」。海音さんは笑顔でうなずいた。

先月、海音さんから「コーラスのおぼちゃんへ」と書かれた返事が届いた。「おぼちゃんに、『かのんちゃんを、うちのコーラスにいれたい』と言われてとてもうれしかったです。また高田に来たらコーラスのことをおしえてください」

# 西島さんの切り撮ってみる

## 2012 年初詣

辰年なので、名誉団長も住む富田林の龍泉寺へ龍詣でに行きました。

昔この地に池があり悪い龍が棲み人々に被害を与えていました。推古天皇の勅命により、蘇我馬子が寺院を創建しこの悪龍を追い出しました。ところがその後、池の水は枯れ、付近の湧水も少なくなり人々は困っておりました。この地を訪れた弘法大師が池にむかって七日間の祈禱をすると、再び龍が現れ、池には清水が満々ともどり、三つの島ができました。これらの島には右から左へ聖天、弁財天(写真は中央の島)、叱天の祠があります。現在この池は国指定名勝「龍泉寺庭園」となっています。

今でもここには龍が棲み、田や林を富ませているそうなの！？

年頭の祈り「龍年や今弘法や来てほしや」

